



第1464回例会 2017年5月16日(火) 12:30 開会点鐘 ロータリーソング「我等の生業」番伊にて

ゲスト 公益社団法人 七尾青年会議所 理事長 清水 真一路 様
『2017年度 JCの取り組みについて』

第1463回例会(5/9)報告

進行：中越 SAA

◎開会点鐘

◎「四つのテスト」唱和 松井 地域社会奉仕委員長

◎会長挨拶 戸田 会長

本日のゲストは米山奨学生の ハリー・セイザー君です。2年間よろしくお祈りします。将来、日本との懸け橋になってくれることを期待しております。

さてGWも終わり、それぞれに忙しかったと思いますが、今年の「でか山」は世界遺産認定を受けたこともあり、かなりの人出であったようですが、他方石川県内にもたくさんの観光客が押し寄せ、活気に満ちたところが多かったと聞いております。ところで、2016年の統計で、世界で年間旅客数が多かった空港はどこだかご存じでしょうか？第1位は米国のアトランタ空港で約1億4000万人で、2位が中国の北京空港、3位がアラブ首長国連邦のドバイ空港、そして4位に日本の羽田空港で、およそ8000万人弱となっているそうです。単純に旅客数だけでなく、空港施設や利便性など考慮した場合、ベスト空港に選ばれたのは、シンガポールのチャンギ空港で数年続けて選ばれているようです。このような順位付けのなかで、私が注目したのは、「最もクリーンな空港」のベスト10で、第1位が羽田空港、2位が中部国際空港、5位が成田空港、7位が関西国際空港となんと4つも入っていることでした。日本を訪れる外国人観光客が増え続けるなか、日本人のおもてなしのこころの一端を垣間見たようで、うれしい気持ちにさせられました。

今日もたくさんの出席ありがとうございます。

◎幹事報告 寺田 幹事 別紙配布

◎黄綬褒章受章の勝木省司会員へお祝い進呈



◎米山奨学生ハリー・セイザー君の紹介

高橋カウンセラーより



◎ハリー君より、自己紹介

◎ハリー君へ奨学金(4月・5月分)贈呈

皆さん、気さくに声をかけてあげてくださいね！日本語上手です。

◎木下敬夫会員より、一言ご挨拶

◎委員会報告

・ロータリーの友5月号紹介 勝木 雑誌R情報小委員長
・5月度お祝い発表 田中 クラブ奉仕委員長

◎出席報告 浜田 出席小委員長

会員総数 49名(内、出席規定適用の免除者4名)出席者 33名
メーク 第11回理事会(4/25)承認分
4/27 七尾金泉友好協会定期総会:高橋

月	日	曜	プログラム	週報担当
5	16	火	ゲスト 七尾青年会議所理事長 清水真一路 氏	奥井
5	23	火	ロータリーアワード顕賞「俊友会」	勝木
5	30	火	ゲスト 国際ソロプチミスト能登会長 田中美智子氏 桂撤男石川第3分区ガバナー補佐訪問	西野
6	6	火	新会員卓話 佐味一郎 会員	山田
6	13	火	新会員卓話 杉藤隆志 会員・今井 徹 会員	中野

会 長 戸田 一明
副 会 長 森 仁志
副 会 長 鳥畑 弘
幹 事 寺田 彰
広報ニューメンバーズ委員長 今井 富夫

創立1986年6月15日
RI認証1986年6月26日
【国内第1721】



◎ニコニコ箱紹介 田中 クラブ奉仕委員長

戸田 ハリー君ようこそ、2年間宜しく願います。中野さん卓話まともな話を期待しています。

間蔵 勝木さん黄綬褒章受賞おめでとうございます、又中野さん卓話楽しみにしています。

中野 久しぶりの卓話です。ものすごくキンチョーしています。

高橋 ハリー君ようこそ七尾へ、私のカウンセラー初仕事です、今後もよろしく！

中越 無事に日本一のか山が終了、みなさまのご支援のおかげです、ありがとうございます。追伸：娘がとても喜んでいました。

姥浦昭二 勝木さん春の叙勲お目出度うございます。中野さん卓話有難う御座います。

桑原 青柏祭も終りお疲れの出た会員の皆様もいらっしやる事でしょう、次はロータリー新年度にむけて頑張ってください。中野さん流調な語りでよろしくお願ひ致します。

木下敬夫 母親の葬儀のおりにはお世話になりました、無事送ることができました、ありがとうございます。

今井 中野さん横道にそれずに時間を守ってください。

川島、松井、伊藤、奥井、森、姥浦敏明、西野、三井、山本、木下徳泰、岡崎

中野 パスト会長、卓話を親しみにしています、ご苦労様です。

井田 デカ山、孫の子とひっぱりました。スピードが早く大変でした。

勝木 ありがとう。

田中 ハリー、七尾みなとへようこそ、2年間がんばって!! 中野さんもがんばって!!

..5/9日計 29,000円 累計 1,142,650円

◎会員卓話 中野 芳一 パスト会長

久しぶりの卓話です。今回は自分の会社の生い立ちから現在に至るお話をしたいと思います。

会社名は「中野水産加工株式会社」、創立は昭和24年12月28日で今年68期を迎えます。私も同じ年の11月15日に生まれたので正に一緒に生きてきた同志の感があります。

創業は明治初めか中頃ではないかと思えます。魚屋から始まり余った魚をすり身にしてかまぼこを加工していたらしいです。中野家は子供がいなかったので私の祖父が養子に入り跡を継いだそうです。祖父の実家は魚町で結構大きな商家だったらしく代々当主は「安井治右衛門」を名乗っていました。「安治」の屋号はそこから由来しています。その実

家が長男の放蕩でつぶれ、祖父がその屋号を引き継ぎ今日に至っているわけです。小学から高校まで私のあだ名は「安治」でした。今でも同級生からそう呼ばれています。うちの嫁さんからも「アンジー」「あんじー」ですわ。この屋号は私自身であり命そのものぐらいに大切にしていきたいと思っています。



創業の地は作事町で、この町は昭和60年までは七尾の生鮮卸市場でした。金沢の近江町市場をイメージされればいいと思います。魚問屋も6、7社、青果2社、水産加工(かまぼこ含む)4.5社、他に乾物・食品問屋3社、お菓子屋、豆腐屋、薬局、陶器店、文房具店などがあり、今から思うと異常なほど活気があふれていました。パスト会長の山田さんの「山田屋」、どんたくの前身「山成水産」は1、2位を争う大きな魚問屋でした。現在の市役所から海へ抜ける広い道路(市道1号線)がありますが、その当時は両側が買出し人の車で埋まり平日は毎日交通渋滞で大変でした。そういうこともあり昭和60年11月、大田町に移転し現在に至っています。

丁度その年ユニー七尾店で大改装があり当社が「そうざいテナント」として入店することとなりました。私も35,6歳と若く事業意欲も旺盛な時期でしたので店舗設計から設備機械、容器、商品アイテムなどすべて一人で考え、実行しました。大田への市場移転やユニーテナント入店が同じ年に重なり、父(当時社長)は私を呼び通帳と印鑑を渡し「今日からお前がやれ!」と会社を任せられました。以来30年余りになります。父は平成10年に他界しましたが、経営を任せられ10年を経っていましたのでその影響や危機感はありませんでした。その点では父に感謝しています。今年3月より息子も入社し安心しています。早く父のように経営譲渡ができればと期待しています。

◎閉会点鐘

〔週報担当：浅野〕

次週予告

5月23日(火) 12:30開会点鐘 番伊

ロータリーアワード顕賞 「俊友会合唱団」

今週の例会担当者： 浜田、伊藤、徳永
(5/16) 中出、宮川、今井徹

次週の例会担当者： 田中、佐味貫義、長田
(5/23) 木下徳泰、杉藤